

『量子が拓く未来の社会』

今年4月に、日本の新国家戦略として策定された「量子未来社会ビジョン」では、量子科学技術を駆使することによって実現される「経済・環境・社会が調和した未来の社会」が描かれています。

今年の講演では、中性子線を活用した画期的ながん医療や、実現化に向けて動き始めた宇宙惑星での居住など、量子科学技術がもたらす未来の社会について紹介していただきます。

【主催】(一財)量子医療推進機構

【共催】国立研究開発法人産業技術総合研究所九州センター

【後援】佐賀県、鳥栖市、佐賀新聞社、サガテレビ、久光製薬株式会社、株式会社佐賀銀行、松尾建設株式会社、鳥栖商工会議所、鳥栖三養基医師会、NPO法人小児がんまごころ機構、公益財団法人佐賀国際重粒子線がん治療財団、一般社団法人日本量子医科学会、佐賀県立九州シンクロトン光研究センター

会場とオンラインのハイブリッド型開催
オンライン聴講(YouTube配信)も可

申込締切 10月13日

参加
無料

日時

令和4年

10月15日(土) 13:30 ~ 16:30

場所

サンメッセ鳥栖
大ホール

佐賀県鳥栖市本鳥栖町1819番地

電話 0942-84-2121 <https://www.city.tosu.lg.jp/1677.htm>

コロナ対策協力をお願い

1. 会場席定員は70名とさせていただきます
2. 会場席は先着順で、事前申込みが必要です
3. マスクは必ず着用してください
4. 受付で非接触型体温計測を行います
5. 参加者の安全のため、入場をお断りすることがあります
6. 入場前に手指の消毒をお願いします

申込み・問合せ先

国立研究開発法人

産業技術総合研究所九州センター

TEL: 0942-81-4003 FAX: 0942-81-4089

e-mail: tosu4-ml@aist.go.jp 担当: 坂本、西村

裏面の参加申込書を FAX、

または必要事項をメールにてお送りください

プログラム

13:00 開場

13:30-13:35 主催者挨拶

量子医療推進機構 理事長 坂井 浩毅

13:35-13:45 来賓挨拶

山口 祥義 佐賀県知事
橋本 康志 鳥栖市長

13:50-16:10 講演

13:50-14:55 (座長: 坂本 満 (量子医療推進機構 理事))

【講演1】

「加速器BNCTの現状と将来展望」

講師 鈴木 実 氏

日本中性子捕捉療法学会 (JSNCT) 会長
京都大学複合原子力科学研究所
粒子線腫瘍学研究センターセンター長



(休憩)

15:05-16:10 (座長: 中川原 章 (量子医療推進機構 理事))

【講演2】

「量子科学技術と宇宙医学」

講師 高橋 昭久 氏

宇宙惑星居住科学連合代表
群馬大学重粒子線医学研究センター
生物学部門教授



16:10-16:30 総合討論

(座長: 中川原 章 (量子医療推進機構 理事))

16:30

閉会